



わたしたちの日本一美しい村

2019

8月号
号外

広報

しらかわ

白川村消防団
中部分隊第一班



祝 白川村消防団 **優勝**
第68回岐阜県消防操法大会
全国消防操法大会出場決定



岐阜県消防操法大会 白川村消防団優勝

昭和45年準優勝を超える大快挙



8月4日(日)、高山市飛騨エアパークにて「消防感謝祭」第68回岐阜県消防操法大会が開催され、今年の中部分団第1班が白川村代表として出場し、県下29出場団の頂点に輝く大快挙を達成しました。

選手たちは、昨年8月から基本動作、体力づくりなど、基本と実践のバランスを取りながら自分たちの操法に磨きをかけるべく自主練習に励んできました。

5月上旬からは教育班の指導が加わり本格的な練習を始め、6月下旬からは各分団から応援をいただき操法技術の向上に努めました。練習では、自分たちのスタイルと目指す課題を見失うことなく、絶対に入賞するという強い意志があったこと、大きな怪我が無く練習に支障が出なかったこと、サポートする班員との一体感があった事などが、チームが強くなった要因ではないでしょうか。

当日は出場順位12番、午前中の終盤という時間でした。開会式から序盤にかけては曇りで涼しさも感じられましたが、徐々に日差しが強くなり、白川村の順番では既に炎天下となっていました。灼熱の暑さと緊張感が漂う中、応援に駆け付けた皆様の声援が後押しとなり、選手たちは今まで積み重ねてきたものを発揮することができました。得点は4連覇中の恵那市はもちろん、全ての出場隊を上回る得点をたたき出し、その得点は最後まで破られる事無く、見事栄冠を勝ち取りました。

また、今大会には中部分団齋藤秀樹部長が飛騨を代表して審査員に選出され、炎天下の中長時間にわたり審査員で最も過酷な3番員の審査を務めました。6時間を超える大会において最後まで同質の審査ができるための体力と精神力を自ら鍛え上げてこられました。

今大会まで選手を支えていただきましたご家族を始め地域や職場の皆様、消防団員及び女性防火クラブ員など、応援いただきました皆様に厚く感謝申し上げます。

優勝チームは、来年10月に開催予定の全国消防操法大会に出場が決定し、今後は全国大会に向けた練習が始まります。皆様には、益々のご声援をよろしくお願いします。

◆選手紹介

指揮者：原田隆介 1番員：坂井勇介
2番員：三島秀紀 3番員：藤坂周磨
4番員：大谷直之 補助員：半田旭

◆中部分団第1班

班長：川田晋也
団員：滝昌也 団員：松古知之

【消防感謝祭】第68回岐阜県消防操法大会成績表

成績	消防団名	総合得点	タイム
優勝	白川村消防団	174.3	110.53
準優勝	高山市消防団B	173.3	109.32
優秀賞	土岐市消防団	173.0	115.57
◇	大野町消防団	169.8	108.76
◇	可児市消防団	167.1	115.94
◇	各務原消防団	166.2	115.43
優良賞	高山市消防団A	164.8	112.81
◇	羽島市消防団	164.6	115.65
◇	関市消防団	163.6	118.24
◇	恵那市消防団	163.5	115.41

※11位以下省略